



全日病 S-QUE 看護師特定行為研修

臨床推論

共通科目



3.医療面接の理論と演習・実習

医療面接の実習

筑波大学附属病院総合臨床教育センター・総合診療科

前野 哲博 氏

臨床推論 医療面接の理論と演習・実習

医療面接の実習

患者及び家族との
コミュニケーションを目的とした演習

筑波大学医学医療系 地域医療教育学
前野 哲博



演習の進め方

患者及び家族とのコミュニケーションを目的とした演習

1. 小グループを作る（3人～5人）
2. トリガービデオを視聴する。（5分）
3. グループ討論（15分）
ビデオでのやり取りの良かったところ、改善が必要なところについて話し合う。
次に、どこをどのように変えれば、より良いコミュニケーションが取れるかを話し合う。
4. ロールプレイ
看護師役、患者役を決める。（1分）
患者役は症例シートを読み、役作りを行う。（約2分）
ロールプレイを行う（5分）
5. 振り返り①（10分）
看護師役→患者役→観察者の順で、振り返りを行う。
6. 解説動画および模範映像視聴（10分）
7. 振り返り②（10分）
動画視聴を踏まえて、再度振り返りを行う。最後に全体発表を行う。



医療面接のポイント(例)



- 言葉だけではなく、その背景にある感情に焦点を当てて傾聴し、受容・共感を表す
- 単に病歴情報を集める質問をするのではなく、患者を助けたい、そのために協力してほしいことを伝える

